

平成30年度
部活動紹介



弓道部



弓道部の競技実績（全国大会）

・**国体** <新潟>天皇杯・皇后杯獲得（**全国制覇**）

・**インターハイ** <沖縄>女子個人**第8位入賞**

（出場回数:<団体>男子1回, 女子1回 <個人>男子1回, 女子3回）

・**全国選抜大会** <静岡>男子個人**第4位入賞**

（出場回数:<団体>女子1回 <個人>男子2回, 女子2回）

・**紫灘旗全国高校遠的弓道大会**（出場回数:<団体>男子2回）

弓道部の進路実績（現役合格のみ）

- 大阪大学経済学部
- 神戸大学経済学部
- 愛媛大学医学部医学科、農学部
- 九州大学薬学部薬学科
- 京都府立大学生命環境学部
- 兵庫県立大学環境人間学部
- 北海道教育大学
- 香川大学経済学部、農学部
- 徳島大学医学部栄養学科
- // 総合科学部、理工学部
- 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科
- 愛知県立大学外国語学部
- 早稲田大学
- 同志社大学
- 日本大学
- 帝京大学
- 倉敷市立短期大学
- 医療系専門学校
- その他多数の私立大学
等の短期大学
等の専門学校
- 他の国公立大学

弓道部は文武両道を実践しています。
高い目標を持って頑張る生徒を
応援します。

なぜ弓道部は進路実績が良いのか？

- 1 テスト前には勉強会(参加は任意)を開くなど、学習する時間・場所をサポート。切り替えをしっかりと文武両道を実践しています。
- 2 練習は常に頭を使い、それを体で実践することの繰り返し。
 - 課題解決能力を培える。
 - 心を澄ませて練習に取り組むことで集中力が身につく。
- 3 東大・京大・阪大・岡山大・広島大といった国公立大学だけでなく、早稲田・慶応・一橋・GMARCH・関関同立・日東駒専・産近甲龍といった有名大学はもちろん、多くの大学には、必ずと言っていいほど弓道部がある。

弓道の魅力

- 文武両道が実践できる。
- 日本伝統の礼儀作法がわかる、身につく。
- 集中力が高められる。
- 団体戦だけでなく、個人戦でも全国出場のチャンスがある。
- きちんとした射が身につけば、未経験者にも大いにチャンスがある。

(個人戦で全国入賞した2名は吹奏楽部と剣道部出身)